

# てんかわ 議会だより

第12号

令和7年10月31日発行



観音峰登山口にて

## 令和7年第3回議会定例会

令和7年第3回議会定例会を9月5日から11日までの7日間の日程で開催しました。

9月議会は議案に加えて令和6年度の決算認定について審議しました。

### CONTENTS

|           |     |
|-----------|-----|
| ◇ 9月議会定例会 | 1P  |
| 各委員会      | 3P  |
| 一般質問      | 12P |
| ◇ 議員活動    | 16P |

# ☆令和7年9月第3回議会定例会

令和7年9月議会定例会を、8月28日に村長から議会招集通知を受け、9月5日に開会しました。

署名議員を1番今西勉議員、3番銭谷欣吾議員、会期を9月11日までの7日間と決めました。

村長から提出議案等の説明の後、報告案件1件、認定案件7件、議決案件11件(条例改正6件、計画変更1件、補正予算4件)、人事案件1件を上程し、令和6年度決算に基づく天川村財政健全化判断比率等の報告を受理、人事案件を除くその他の案件を常任委員会(総務委員会、経済厚生建設委員会、予算決算審査委員会)に付託することとし散会しました。



11日の再開日には、認定7件、人事1件を含む議案12件の計19件を認定・可決・同意して閉会しました。

## 報告受理

- ◇令和6年度決算に基づく天川村財政健全化判断比率等の報告  
全国統一の指標により財政状況を数値化したものの報告でした。

## 認定案件 (令和6年度一般会計他特別会計、企業会計の決算)

- ◇令和6年度天川村一般会計歳入歳出決算の認定
- ◇令和6年度天川村国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算の認定
- ◇令和6年度天川村国民健康保険直診勘定特別会計歳入歳出決算の認定
- ◇令和6年度天川村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
- ◇令和6年度天川村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
- ◇令和6年度天川村下水道事業会計歳入歳出決算の認定
- ◇令和6年度天川村簡易水道事業会計歳入歳出決算の認定

## 議決案件 (条例改正)

- ◇天川村移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ◇天川村実費弁償条例の一部を改正する条例

- ◇天川村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例
- ◇特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ◇特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- ◇職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について

## 議決案件 (計画変更)

- ◇辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更

## 議決案件 (補正予算)

- ◇令和7年度天川村一般会計補正予算 (第2号)
- ◇令和7年度天川村国民健康保険直診勘定特別会計補正予算 (第2号)
- ◇令和7年度天川村介護保険特別会計補正予算 (第1号)
- ◇令和7年度天川村下水道事業会計補正予算 (第1号)

## 議決案件 (人事同意)

- ◇天川村農業委員会の委員の任命につき同意を求めること  
天川村農業委員会の委員の補充について、今西行雄氏、石崎豊弥氏を任命することについて同意しました。

## 令和6年度 天川村財政健全化比率等の概要

| 財政健全化判断比率等                         | R2年度         | R3年度         | R4年度         | R5年度         | R6年度         |
|------------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 実質赤字比率<br>【一般会計の赤字の状況】             | なし           | なし           | なし           | なし           | なし           |
| 連結実質赤字比率<br>【一般会計と特別会計合計の赤字の状況】    | なし           | なし           | なし           | なし           | なし           |
| <b>実質公債費比率<br/>【収入に対する地方債返済割合】</b> | <b>10.7%</b> | <b>10.7%</b> | <b>10.7%</b> | <b>10.2%</b> | <b>10.7%</b> |
| 将来負担比率<br>【村が将来負担する負債の割合】          | なし           | なし           | なし           | なし           | なし           |
| 資金不足比率<br>【公営企業会計の資金不足の状況】         | なし           | なし           | なし           | なし           | なし           |

注:「なし」とは、赤字ではない、割合がマイナス表示となるものです。

## 令和6年度 天川村一般会計及び特別会計の決算状況

| 会計名            | 歳入            | 歳出            | 差引額         |
|----------------|---------------|---------------|-------------|
| 一般会計           | 2,712,724,979 | 2,416,166,241 | 296,558,738 |
| 国民健康保険事業勘定特別会計 | 248,489,393   | 245,485,362   | 3,004,031   |
| 国民健康保険直診勘定特別会計 | 90,083,602    | 89,615,510    | 468,092     |
| 介護保険特別会計       | 415,133,238   | 367,186,704   | 47,946,534  |
| 後期高齢者医療特別会計    | 36,015,139    | 35,907,081    | 108,058     |
| 合計             | 3,502,446,351 | 3,154,360,898 | 348,085,453 |

単位:円

## 総務・経済厚生建設合同委員会

### 議事進行

総務委員会

委員長 玉井 賢司

経済厚生建設委員会

委員長 今西 勉

9月8日に開催した総務・経済厚生合同委員会では、定例会開会日に付託された議決案件7件について詳細に審査しました。



案件の【〇〇委員会】は付託先委員会名です。

## 議決案件 (条例改正)

- ◇天川村移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例【総務委員会】  
新しく整備する移動通信用鉄塔施設について、設置する位置を定めるものであります。(設置位置:天川村和田232番地)
- ◇天川村実費弁償条例の一部を改正する条例【総務委員会】
- ◇天川村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例【総務委員会】
- ◇特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例【総務委員会】
- ◇特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例【総務委員会】

左記4議案は、費用弁償を行う宿泊料について、実費によるものの上限額をただし書きにおいて17,000円を22,000円に改めるものでした。

#### ◇職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例【総務委員会】

費用弁償を行う宿泊料について、実費によるものの上限額をただし書きにおいて17,000円を22,000円に改めるものを含め、国家公務員等の旅費に関する法律の一部改正に基づき条文に所要の見直しを行うものであります。

## 議決案件（計画変更）

#### ◇辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更【総務委員会】

和田・庵住・籠山・山西辺地において、令和4年度から8年度に行う公共的施設の整備計画について、新規事業2件追加、事業費補正3件変更するものでした。

追加；▼和田地区携帯電話エリア整備事業▼庵住消防屯所新築工事、事業費補正：▼林道川股天辻線▼紫流橋補修工事▼天川薬湯センターみずはの湯大規模改修事業

## 予算決算審査委員会

### 議事進行

委員長 堀 井 義 信  
副委員長 銭 谷 欣 吾



9月9日に開催した予算決算審査委員会では、令和6年度天川村一般会計、特別会計及び企業会計全7会計の決算認定及び令和7年度天川村一般会計、特別会計及び企業会計の補正予算について審査を行いました。

審査に先立ち、8月20、21日に行われた監査委員による決算監査について、議会選出監査委員の水口委員から「令和6年度天川村各会計歳入歳出決算審査意見書」及び「令和6年度天川村公営企業会計決算審査意見書」の説明があり、この意見書を踏まえ審査しました。

### ◎ 令和6年度天川村各会計の監査委員審査の結果・意見

審査に付された各会計の歳入歳出決算書、同事項別明細書及び実質収支に関する調書については、いずれも関係法令に準拠して作成されており、それら計数は諸書類と符合し正確であり、内容及び予算の執行状況も正確であると認める。ただし、村単独事業等の翌年度繰越明許分が9事業あるが、今後は計画的に早期着手し単年度完了出来るように執行されたい。



財産の管理については、関係帳簿と照合確認の結果、適正であり、各基金の運用状況もその目的に沿って運用され適正であると認める。昨年度指摘させて頂いた奨学金においては、教育委員会による地道な催促等により返済が進んでいることを確認した。

気になったところは、森林環境整備促進基金が積み上がって来ている点である。年度末現在高4,185万9千円と令和5年度末に比べ383万9千円増加している。天川村は山林に囲まれた村である。森林環境譲与税が積み上がるのが無いよう積極的な森林

整備事業をお願いしたい。

令和6年度一般会計決算は2億9,655万8,738円の黒字決算となっている。

昨年との比較で歳入では、村税、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、法人事業税交付金、地方特例交付金、地方交付税、使用料及び手数料、県支出金、財産収入、寄付金、諸収入がそれぞれ増額で、自動車取得税交付金、国庫支出金、村債が減額となったことで、全体額として18.6%の減となっているが、減額となった主な原因は洞川温泉ビジターセンター建設事業が令和5年度に終了したためである。

村民税、固定資産税、軽自動車税などの現年度の収納率は、昨年度に比べ更に0.2%低くなったものの99.5%と担当部署の努力により非常に高い収納率となっている。また回収が難しい過年度分についても督促通知や戸別訪問を積極的に行ない、分納誓約を取り付けながら徴税を行っていた。村税は地方財政の根幹をなすものであり、自主財源の確保という観点から、また税負担の公平性を期するという観点からも、未収金の整理解消に向けて引き続き努力を望むものである。

歳出については、全体で19.9%の減額となっている。こちらについても令和5年度に洞川温泉ビジターセンター建設事業を終了したことが減額の一因であると思われる。

安全・安心の村づくり事業として、橋梁長寿命化対策事業、消防施設整備事業、村道及び林道等の改良事業、水路・河川改修事業などが実施されていた。また、村民の暮らしに関わる事業としては、第2段天川村暮らし応援地域振興券事業、定額減税対応作業、国保マイナンバーカードと健康保険証の一体化対応事業、中谷定住促進住宅工事設計業務、外国語指導助手派遣業務事業、特定健康診査業務、ひとり暮らし高齢者等緊急通報体制支援事業などが実施されていた。さらに、産業振興に関する事業として、林業活性化支援員育成事業、みたらい遊歩道整備事業、坪内遊歩道整備事業、行者還西口登山口多言語観光案内看板整備事業などが実施されていた。今後のさらなる観光振興に期待したい。

次に、特別会計では、全4会計においては、歳入が7億8,972万1千円、歳出が7億3,819万4千円、歳入歳出差引額は5,152万7千円であった。

国民健康保険事業勘定特別会計における保険税の収入額は、5,688万4千円で前年度と比較すると37万9千円の増収となり、収入未済額が362万2千円となっている。引き続き、未収金の解消に向けた徴収を図り、相互扶助という国民健康保険制度の趣旨等について、村民の正しい理解と社会連帯意識を高めるために引き続き指導と啓蒙を強化されたい。

さらに、令和6年度から奈良県の国保単位化の取組として保険料水準が統一されることに伴い、毎年度積み立てられている財政調整基金を財源とした健診事業や带状疱疹等への予防接種事業が始められ、村民に喜ばれたという報告を受けた。このような事業は継続して進められたい。

工事現場で感じたことであるが、一昨年施工された自由勾配側溝が道路側にズレているものがあつた。工事業者には知り合いもいるだろうが、税金を使って行った工事である。言いにくいだらうが、発注者として言うべき事は言って頂きたい。

令和7年度においても、地方財政は厳しい状況となり、将来的に深刻な財政難になることも考えられる。高齢化と人口減少も一層進み「つい最近まで村民の手で出来ていたことが今では出来なくなった」ということが増えてきている。今後、より一層の行財政改革の推進や将来を見据えた的確な事業の実施により、中長期に亘り均衡性の高い健全な財政運営に努めるとともに、安心安全で住みよい村づくりに向けた取り組みの継続をお願いする。

#### ◎ 令和6年度天川村各会計の財政指標

経常収支比率は、前年度と比較し0.8ポイント悪化し89.2%となっている。悪化の要因は、地方交付税収入を主とする標準財政規模や公営企業一部事務組合への経常繰出を含む公債費償還と人事院勧告に伴う人件費の高騰に起因することから、行財政改革等の積極的な推進を行い、例え1千円の支出でも「自分の家庭だったら」の気持ちで引き続き経常経費の抑制に努められたい。

実質公債費比率については、前年度と比較し0.5ポイント増の10.7%となっており、公債費償還金が増加している。起債の金利について説明があつたが、昨年度は0.01%であつたものが本年度は1%と、率にして100倍上がっている。今後において、中長期的な起債事業の計画作成を行い、健全な財政運営となるよう地方債の発行額の抑制に留意されたい。

#### ◎ 令和6年度天川村企業会計の監査委員審査の結果・意見

##### 1 簡易水道事業会計

令和6年度から特別会計から公営企業会計に移行し、運営方法が変更となつたため、今回の決算監査において対前年度比較は出来なかつた。次年度は対前年比較が現れるので、事業遂行のための分析と繊細な経営努力の継続をお願いする。

是正改善を要する事項についてであるが、現地検査を行った中央簡易水道の坪内地内水道本管泥抜き工事は、担当課の説明によると雨が降った後に坪内区の中央簡水本管末端付近に位置する住宅に於いて濁水が出ることがあるため本工事を行ったとのことであった。しかしながら工事終了後に於いても状況は変わらないため、担当職員が雨の降る度に消火栓を開け濁水が出る場所を大まかに特定しており、今後は詳細な調査を行い、対処を考えるとの説明を受けた。早期解決をお願いする。

## 2 下水道事業会計

簡易水道事業会計と同じく令和6年度から公営企業会計に移行したため、今回の決算監査において対前年度比較は出来なかった。次年度は対前年比較が現れるので、事業遂行のための分析と繊細な経営努力の継続をお願いする。

是正改善を要する事項について、特に指摘すべき事項はない。

## 報告案件（令和6年度決算天川村財政健全化判断比率）

開会日に受理した令和6年度決算天川村財政健全化判断比率について、詳細な説明を受けました。

## 認定案件（令和6年度各会計決算）

一般会計歳入：住宅使用料、雑入の西友売上金、トラフグの売上金、夏イチゴの売上金について、事業内容も含めて説明を求めました。

一般会計歳出：婚活イベント実施補助金、イベント等補助金、空き家バンク運営サポート委託料、空き家改修事業等補助金（改修基準の改正を含む）、また関連してゲストハウス経営に対する登録システムの検討、火葬炉点検整備委託料では葬儀のあり方について、村民遊漁者助成金、補助災害復旧工事費について説明を求めました。

この他に、天川村の財政状況、温浴3施設の決算収支、てんかわ天和の里の決算収支、小路の駅「てん」収支決算、山癒の里寄附金、トラフグ陸上養殖事業、公営企業会計の仕組について、村社会福祉協議会補助金決算について資料提示、説明を受けました。

## 議決案件（補正予算）

### ◇令和7年度天川村一般会計補正予算（第2号）

2,880万円を増額し、総額を30億2,270万円とするもので、歳入では、地方交付税、国庫支出金、県支出金、寄付金【企業版ふるさと納税寄附金1千万円増額：フィリップモリス社からの寄附金】、村債を増額し、繰入金【財政調整基金繰入金5,070万3千円減額：地方交付税増額によるもの】を減額、歳出では◎総務費▼天和の里の屋根修繕▼庁舎周辺の植栽工事【事業内容：公衆トイレ横へツツジの植栽】▼携帯電話基地局負担金◎民生費▼南和広域医療企業団負担金▼天川村社会福祉協議会補助金◎衛生費▼合併処理浄化槽設置整備事業補助金◎農林水産業費▼イチゴ

の苗代◎商工費▼観光ポスター作成業務委託費▼洞川温泉ビジターセンター周辺防犯カメラ整備工事費◎土木費▼洞川温泉無名橋撤去工事費▼下水道事業会計繰出金◎消防費▼非常用発電機修繕費▼庵住地区消防屯所新設工事費◎教育費▼会計年度任用職員費用【9月から2名着任】▼スポーツ大会選手派遣旅費▼各人件費▼物件費等について増額していました。

◇令和7年度天川村国民健康保険直診勘定特別会計補正予算（第2号）

60万円を増額し、総額を1億262万円とするもので、歳入では診療収入を増額、歳出では診察台の備品購入費を増額していました。

◇令和7年度天川村介護保険特別会計補正予算（第1号）

4,640万円を増額し、総額を4億5,530万円とするもので、歳入では繰越金を増額、歳出では会議給付費負担金等償還金を増額していました。

◇令和7年度天川村下水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収入、支出では下水道事業収益を24万円増額し、補正後の予算額を1億468万4千円とするもので、支出では下水道事業費用を24万円増額し、補正後の予算額を1億2,369万6千円とするもので、水洗便所改造助成金の増額を行うものでした。

予算決算審査委員会では議員の質問にも的確に説明がされ、令和6年度決算認定7件、令和7年度補正予算4件は、事業を行う上で必要な予算であると判断したので全案件を承認することとし、原案のとおり可決すべきと判断しました。

また、審査の過程で出された意見、要望等を十分尊重し、計画的、かつ効率的に予算執行を行い、事業効果が得られるようお願いし、予算決算審査委員会を終了しました。

## ダム・堆積土砂対策特別委員会

### 議事進行

委員長 玉井賢司  
副委員長 水口大介

9月8日、ダム・堆積土砂対策特別委員会を開催しました。関西電力からダム堆砂対策について今年度の計画の詳細、次年度以降の計画、水谷土捨場の現況及び河川環境調査について説明をうけ協議しました。



和田発電所にかかる水利権期間満了が今年度末に控え、ダムの安全性、耐震性や取水量の確認、また、安全な放流ための掲示板、警告等について協議していくこととしました。

# 議会改革特別委員会

## 議事進行

委員長 銭谷春樹  
副委員長 堀井義信

9月5日に議会改革特別委員会を開催しました。  
全国的な課題となっている議員のなり手不足解消に向けて、総務課から先般行われた天川村特別職報酬等審議会からの答申の説明を受け、12月議会に改正発議、4月改正予定としました。



## 予算決算審査委員会（現地検査）

9月10日、令和6年度事業の中から16件の現地検査を行いました。

- |                      |      |                 |
|----------------------|------|-----------------|
| ①洞川地区内ゲストハウス消防設備設置工事 | 洞川地内 | 自動火災報知器他設置      |
| ②洞川地区内ゲストハウス開業備品購入費  | 洞川地内 | ベッド・テレビ・冷蔵庫他購入  |
| ③洞川温泉ビジターセンター外構等整備工事 | 洞川地内 | 解体工422㎡他        |
| ④天川村防犯カメラ整備事業        | 村内   | 防犯カメラ設置工事       |
| ⑤中越地内河川改修工事          | 中越地内 | 床堀・残土運搬処理等1式他   |
| ⑥北角地内水路改修工事          | 北角地内 | 水路嵩上げ工1式他       |
| ⑦北角地内多目的広場整備工事       | 北角地内 | 掘削整地1,154㎡他     |
| ⑧みたらい遊歩道整備工事         | 北角地内 | 土工掘削171.5㎡他     |
| ⑨村道川合南角線側溝改良工事       | 沢谷地内 | 自由勾配側溝L=62.0m   |
| ⑩沢原地内河川改修工事          | 沢原地内 | 鋼材設置工L=11.4m他   |
| ⑪令和6年度沢原地区景観伐採業務委託   | 沢原地内 | 立木伐採出材作業 杉等48本  |
| ⑫天川村バイオマス生産供給施設整備工事  | 沢原地内 | すき取り(押土)運搬等50㎡他 |
| ⑬坪内地内水道本管泥抜き工事       | 坪内地内 | 管敷設工L=74.0m他    |
| ⑭村道塩野中央線側溝改良工事       | 塩野地内 | 自由勾配側溝L=28.6m他  |
| ⑮林道塩野新田線災害復旧工事       | 塩野地内 | 法面保護工333.6㎡他    |
| ⑯てんかわ天和の里校舎裏整備工事     | 和田地内 | 上層路盤整備193㎡他     |



①ゲストハウス消防設備を確認しました。



②ゲストハウス内のベッド等備品を確認しました。



③洞川温泉ビジターセンター外構等整備  
工事において配水がうまく処理できて  
いない箇所があり指摘しました



※洞川地内無名橋撤去工事現場を確認しました



④防犯カメラ整備事業の設置完了を確認  
しました。



⑤中越地内河川改修工事の完了を確認し  
ました。



⑥北角地内水路改修工事の完了を確認し  
ました。



⑦北角地内多目的広場整備工事の完了を  
確認しました。



⑧みたらい遊歩道整備工事の完了を確認しました。



⑪令和6年度沢原地区景観伐採業務委託の完了を確認しました。



※一昨年施工された村道の自由勾配側溝の間詰コンクリートが道路側にズレていたため指摘しました。



⑫天川村バイオマス生産供給施設整備工事の完了を確認しました。



⑮林道塩野新田線災害復旧工事の完了を確認しました。



⑯てんかわ天和の里校舎裏整備工事の完了を確認しました。

## 一般質問

7番

山端 聡 議員



### 制度の限界と地域共助を見据えた 介護サービスの最適化に向けて

通告に従い質問をさせていただきます。

本村における高齢者福祉の体制についてお尋ねいたします。

本村では、現在、介護保険制度に基づくサービスとして、もみじの里、デイサービス、訪問介護などが提供されており、これらは高齢者の在宅生活を支える上で欠かせない資源となっております。

しかしながら、制度の仕組み上、利用者が複数の事業所のサービスを同時に利用することには制限があり、例えばもみじの里と訪問介護、デイサービス等を併用することはできない制度設計となっております。そのため、村内の限られた利用者をめぐって、事業所間で“取り合い”のような状況が生じてしまうのではないかと懸念もあります。

さらに、本村の人口は今後も減少が続くことが確実に見込まれており、将来的には現在の半数程度にまで落ち込むことが見込まれております。こうした状況の中で、複数の介護サービスを同時に維持し続けることは、人的・財政的な面から見ても極めて困難になることが想定されます。

現状として、本村の介護保険給付費は年間約3億円にのぼっており、そのうちおよそ2億円が村外の介護施設への支出となっております。これは奈良県内でも高い水準にあり、村内に在宅生活を支える体制が整っていないことが原因の一つと考えられます。結果として、村内での生活継続が難しくなり、高齢者の方々がやむを得ず村外の施設に移行せざるを得ない状況が生じているのではないのでしょうか。

こうした現実を踏まえますと、本村において持続可能な高齢者福祉の体制を構築するためには、介護保険制度の枠組みに頼るだけでは限界があり、地域全体で支え合うような柔軟な仕組みを再構築していくことが求められていると考えております。

そこでお伺いいたします。

今後、天川村の人口が半数にまで減少すると見込まれる中で、現在のような複数サービス体制を持続していくことの現実性と限界について村としてどのようにお考えでしょうか。

そのうえで、これからの本村にとって真に必要な介護サービスとはどのようなものであり、どのような体制を目指して再構築を進めていくべきとお考えか、村長のご所見をお聞かせください。



## 車谷村長 答弁

7番、山端議員の質問、介護保険制度の限界と地域共生を見据えた介護サービスの最適化に向けてについてお答えしたいと思います。

広範囲にわたる制度によって、答えが厳密に、的確に、中心的に話ができない部分もあろうかと思えますけれども、その点をご理解していただきたいと思っております。

現在、本村では、天川村社会福祉協議会が運営する小規模多機能型居宅介護施設もみじの里をはじめ、デイサービス、訪問介護、訪問看護など、複数の在宅系サービスが提供されており、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための重要な拠点となっております。

一方、制度上の制約により、小規模多機能型サービスと他の訪問介護、通所介護を併用することは緊急時を除き認められておりません。そのため、村内の限られた利用者をめぐって事業所による取り合いが懸念されるということについては現状確認しておりませんが、もし競合し合うようなことになれば、過度な介護サービスの提供ということにつながるよう村としても注意していきたいと思っております。



また、人口減少が進む中で、今後も複数の介護サービスを村として提供し続けることは財政的に負担にはなりますが、利用者が自分に合ったサービスを選択できる環境を提供し続けることが村の現状に合っていると思います。村として介護サービスの選択肢を提供することは重要であると考えております。

本村では、住み慣れた地域で在宅介護を希望される方へ、家計に過度な負担をかけない料金で利用していただけるよう、令和3年度に小規模多機能型居宅介護施設もみじの里を整備し、開設しております。

一方で、ご家庭の様々な理由により、村外の施設を希望される方も当然おられます。在宅介護のニーズに対し、村として応えることができるというのがポイントではないかと思っております。

ちなみに、先ほど金額的な部分が質問にありましたので中身を少し説明いたしますと、昨年度の介護保険サービスに係る本村の歳出については、施設サービス費が2億2,860万余り、居宅サービス費、これが1億1,400万余り、合計3億4,300万となっております。これに対する歳入については、国庫負担金が7,400万余り、県負担金5,400万、介護保険料が1億7,100万円余りです。村の負担として4,200万余りということで、合計同じく3億4,300万余りとなっております。この財源を確保しつつ、幅広いニーズに対応して今現在行っているところでございます。

なお、皆さんもご存じかと思えますけれども、介護保険料のご負担の中身について少しだけお話しさせていただきますと、令和6年度は651名おられます。その中で第1段階から13段階まで段階があるわけなんですけれども、通常言われております介護保

険料の負担が高いとか安い、安いとは言いませんけれども、高いとか言われているのが第5段階、平均値ですね、これが7,800円でございます。これはあくまで平均値でありまして、そのうち第1段階から第3段階の方が44%、50%弱おられるわけなんです。この方々につきましては介護保険料の軽減措置の適用も受けられておるとというのが現状でございます。ですから、平均値の7,800円未満の方々が、村の保険料納付としての人たちが多いということが言えるかなと思います。

また、要介護状態や要支援状態の予防、介護が必要となった場合でも可能な限り地域で自立した生活を送れますよう、令和2年度から在宅地域支援に向けた体制づくりに取り組んでおります。一般社団法人に業務を委託しております。今年度からは、業務内容を、暮らしの困り事を把握し、支援につなぐ体制整備、治療後の生活を支える体制整備、地域ケア会議の推進の3つに分けこの一般社団法人に委託し、認知症予防対策事業等につきましては天川村社会福祉協議会に業務を委託しております。もみじの里やデイサービスにつきましては、社会福祉協議会と連携しながら、訪問、宿泊機能の充実、みとり支援の強化、介護を行っている家族の負担軽減など、多様な生活支援のための創出にも取り組んでおるところでございます。

また、来年度より、介護認定前の方への予防サービスとして、デイサービスの空き日を地域住民に開放しまして介護予防活動に活用するなど、制度内外のサービスを組み合わせ合わせた柔軟な運用を考えているところでございます。

介護福祉において重要なことは、利用される方やご家族のニーズに最大限応えることにあります。そのため、介護施設、在宅介護、デイサービスなど、多様な選択肢を確保しつつ、在宅支援の提供を続けさせていきたいと思っております。以上です。

## 山端議員



ありがとうございます。

村長より、利用者が選択できる環境整備について、また、給付費の詳細とか、ほほえみポート内にありますデイサービスの空き活用など、在宅支援の一層の充実、介護予防の推進について柔軟かつ実践的な構想をご提示いただき、心強く受け止めました。将来を見据えた道筋が共有できたことは、本村の地域福祉にとって大きな一歩だと感じております。

あわせて申し上げますと、本村の介護保険料は県内で最も高い水準にあります。令和6年度の介護予防の取組は、全国市区町村区1,741の中で上位393位、奈良県内においては上位3位という評価を得ています。地域ぐるみの努力が着実に成果へとつながっている証左であり、今後は、この強みをさらに伸ばし、負担を地域の安心へ確実に還元できるよう、費用対効果の高い予防と在宅支援の一層の推進を要望いたします。

とりわけ地域の医療福祉の拠点であるほほえみポート天川につきましては、医療体制と薬局機能の充実、多様な専門職が柔軟な働き方で関われる体制整備、平時の地域拠点

活用と災害対応を両立させる重層的設計、リハビリを高齢者に限らず成人、子どもまで幅広い世代が集い活用できる環境整備を柱として強化していくことが重要だと感じております。

これらの取組を村の明確な政策軸として位置づけ、段階的に制度化・予算化していただけますよう重ねて要望いたします。

結びになりますが、本件の詳細審議及び関連質疑は今後の所管委員会、関係部局との協議の場に委ね、本日は現状認識と課題の共有に目的を限定いたします。したがって、本日の一般質問は、共通の土台の確認に限定することをここに申し添えます。

引き続き、村の未来に向けた前向きな議論を重ねてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。以上です。

### 車谷村長 答弁

山端議員より、的確な現状を見据えた課題を提供していただいたと認識しております。

高齢化社会の真ただ中ということで、高齢者比率も高くなってきておる状態でございます。人口減少の中で高齢者比率が高くなるということは、それだけ社会保障料の増額につながるということは言えると思います。

本村はその中でも、地域の特性からして過疎ではございますけれども、人口減少も進んでおりますけれども、村として活気のある村づくりを推奨しております。これは過疎化における、全国の過疎化の地域の中でもちょっと一風変わった村であるかなと認識しております。これを活力にしつつ、高齢化社会に対応する施策、あるいは子どもたちの教育に関すること、この両面をしっかりと支えながら進めていきたいと。そして、生産年齢人口であります15歳から60歳までの皆さんが働ける場の推奨が一番肝腎な部分であろうかなと思います。これが経済の活性化につながり、また地域の活性力にも大きく寄与するものだと考えております。そうした中で、高齢化社会、あるいは教育、少子化の問題にも対応していかなければならないと考えております。

今後、そういった皆さんのご意見を伺いながら、並行しながら村の高齢者対応に対する対策などを考えていきたいと思っております。ご理解のほどお願いいたしまして、回答いたします。ありがとうございました。



### 一般質問とは？

一般質問とは、議員が行政全般にわたり、村長や執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問したり、報告、説明を求めたりすることをいいます。

# 議員活動

## 議員研修・村外行事

### ◇熊野川流域対策連合会定期総会

銭谷議長、玉井議員

7月16日 新宮市丹鶴ホールにて熊野川流域対策連合会総会が開催され、令和6年度の事業・決算報告、令和7年度の事業計画・予算を協議し議決しました。

### ◇奈良県町村議会議長会 議員人権研修会

銭谷議長、堀井議員、玉井議員



7月25日 奈良県市町村会館にて奈良県町村議会議長会主催の人権研修が開催され、講師に兵庫県障害福祉審議会委員の広野ゆい氏を迎え「成人期の発達障がい者の自立に向けて」を拝聴しました。

### ◇部落差別等撤廃と人権確立を目指す

奈良県民集会 銭谷議長



7月30日 奈良県橿原文化会館にて部落差別と人権確立を目指す奈良県民集会が開催され出席しました。基調提案、記念講演【佐々木祐滋氏「平和への願いを込めた楽曲『I NOR I』】、集会宣言が行われました。

### ◇主要地方道高野天川線

整備促進協議会総会 銭谷議長



7月30日 山村開発センターにて令和7年度主要地方道高野天川線整備促進協議会総会が関係する近隣町村長、議会議長等が出席の下開催され、事業・決算報告、事業案・予算案を協議し、議決しました。

### ◇吉野地区交通対策協議会・

吉野地区防犯協議会総会 銭谷議長

7月31日 吉野町中央公民館大ホールにて令和7年度吉野地区交通対策協議会、吉野地区防犯協議会総会が開催され、各協議会の令和6年度の事業・決算・監査報告並びに令和7年度の事業計画・予算を協議し、議決しました。

### ◇奈良県町村議会議長会 新任議員研修会

銭谷議長、山端議員



8月8日 奈良県市町村会館にて奈良県町村議会議長会主催の新任議員研修会が開催され、講師に全国町村議会議長会の皆川貴史氏を迎え「町村議会を取り巻く現状と課題」を拝聴しました。

## ◇令和7年度「奈良県まちかどトーク」

銭谷議長、水口副議長



8月24日 社会福祉総合センターにて奈良県主催の令和7年度「奈良県まちかどトーク」が開催され、「地域医療の充実」、「スポーツ・観光の振興」をテーマに、県事業の説明、知事をはじめ県南東部の市町村長の意見交換を拝聴しました。

## ◇奈良県町村議会議長会 正副議長研修会

銭谷議長、水口副議長



8月25日 奈良県市町村会館にて奈良県町村議会議長会主催の正副議長研修会が開催され、講師に元尼崎市長の白井文氏を迎え「ピンチはチャンス 課題に目をそむけない・自らを勇気づける力」を拝聴しました。

## ◇リニア中央新幹線建設促進

奈良県期成同盟会総会 銭谷議長



9月8日 ホテル日航奈良にてリニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会総会が開催され、令和6年度の事業・決算報告並びに令和7年度の事業計画・予算について協議し議決しました。議事後「中央新幹線計画の近況について」の説明があり、ルート確定、駅設置等を含め2037年に全線開業できるよう決議しました。

## ◇吉野郡町村議会議長会臨時総会 銭谷議長

9月26日 山村開発センターにて吉野郡町村議会議長会臨時総会を開催し、県選出国会与党議員宛に提出予定の要望について協議しました。

## ◇吉野郡町村議会議長会県外研修 銭谷議長



10月2・3日 吉野郡町村議会議長会県外研修で山形県小国町を訪れ、「～小国らしい暮らし方働き方モデル事業～」、おぐにマルチワーク事業協同組合からはマルチワーク型人材派遣による移住・定住、空き家対策等について研修しました。

## ◇奈良県町村議会議長会役員会 銭谷議長



10月6日 奈良県市町村会館にて奈良県町村議会議長会役員会が開催され、令和6年度決算、表彰の推薦及び今年度後半の事業について協議しました。

## ◇県道河川下市線整備促進協議会総会

銭谷議長



10月9日 黒滝村役場にて令和7年度県道河川下市線整備促進協議会が開催され、令和6年度の事業・決算・監査報告並びに令和7年度の事業計画・予算、決議文を協議し、議決しました。議事後、下市町内の整備状況を現地確認しました。

# 議員活動

## 行政委員会・村内行事

### ◇差別をなくす村民集会

全議員



7月18日 山村開発センターにて差別をなくす村民集会が開催され、開会行事の後、講師に女性落語家の桂三扇氏を迎え「笑って、いきいき、自分らしく!! ～落語界の男女共同参画～」を拝聴しました。

### ◇二十歳の門出式

銭谷議長



8月15日 二十歳の門出式に招待され「自分と周囲を大切に、温かい心で人と関わっていけるそんな素敵な大人になってくれることを願います。」とエールを贈りました。二十歳を迎えられた皆様おめでとうございます。

### ◇戦没者追悼慰霊祭

全議員



8月15日 今年は戦後80年、議員全員で戦没者追悼慰霊祭に参列させていただき、戦没者のご冥福を祈り、黙祷、献花を行いました。

### ◇天川村交通対策協議会

銭谷議長、水口副議長、玉井議員

9月11日 山村開発センター大ホールにて天川村交通対策協議会が開催され、秋の交通安全運動期間中(9月21日～30日の10日間)の街頭指導等の活動について協議しました。

### ◇きずなサロン【夏フェス】

水口副議長



9月12日 ほほえみポート天川にて「きずなサロン」【夏フェス】を開催しました。めだかすくい、かき氷、フランクフルトなどの縁日に模した催しで参加者の皆さんに楽しんでもらいました。

### ◇社会福祉大会

銭谷議長、水口副議長、銭谷欣議員、堀井議員、玉井議員、山端議員



9月17日 社会福祉大会が開催され、社会福祉に貢献した4人の方々が表彰されました。おめでとうございます。

### ◇秋の交通安全運動街頭指導

全議員



9月22日・30日 秋の交通安全運動期間の活動として、川合交差点において街頭指導を行い、通行する運転手に交通安全を呼びかけました。

## ◇天川小中学校・幼稚園合同運動会 全議員



9月27日 涼やかな秋空の下、天川幼稚園・天川小中学校の合同運動会が開催され、園児、児童・生徒の元気な姿を見学させていただきました。

## ◇月例出納監査・決算監査

水口副議長



7月23日、8月20・21日、9月25日の各日、天川村役場会議室にて月例監査を行いました。各支出が適切であるか、添付書類の根拠は正確かといった点に着眼を置き監査を行いました。また8月は決算監査も同時に行われ、各会計の決算状況並びに現地検査も行い、監査委員意見書を作成し村長に提出しました。提出した意見書の要約は本号4ページの「監査委員審査の結果・意見」をご覧ください。

# 天川村議会

## ◇令和7年9月第3回議会定例会

|       |                 |        |
|-------|-----------------|--------|
| 9月 5日 | 第3回議会定例会 本会議開会  | 10:00～ |
|       | 議会改革特別委員会       |        |
| 9月 8日 | 総務・経済厚生建設合同委員会  | 9:00～  |
|       | ダム・堆積土砂対策特別委員会  |        |
| 9月 9日 | 予算決算審査委員会       | 10:00～ |
| 9月10日 | 予算決算審査委員会（現地検査） | 9:00～  |
| 9月11日 | 本会議再開           | 10:00～ |

### ◎あいさつ状について

公職選挙法において年賀状、暑中見舞等のあいさつ状は禁止されております。

処罰の対象となりますので議員からのあいさつ状は控えさせていただいておりますことご了承ください。

### ◎議会定例会について

議会定例会は、年4回開催し、次回は12月上旬に開催する予定です。

本会議、常任委員会（総務・経済厚生建設・予算決算審査委員会）を傍聴することができます。

傍聴の事前申込みは不要で、日程は自治体放送、無線放送でお知らせいたします。

### ◎議会だよりについて

議会だよりに対するご意見・ご感想・ご要望がございましたら、議会事務局までご連絡いただければ幸いです。

発行：天川村議会 編集：天川村議会事務局  
〒638-0392 吉野郡天川村大字沢谷60番地  
電話：0747-63-0321 FAX：0747-63-0329  
メール：gikai@vill.tenkawa.lg.jp